

公共施設の多い町田駅周辺は、カラーマップ（点字対応版があります）を作成しました。市役所本庁舎、各市民センター等で無料配布しています。注1：市の補助により町田ハンズ



町田市では、これまで『福祉のまちづくり総合推進条例』に基づき、都市施設のバリアフリー化に取り組んでまいりました。この度、町田市バリアフリーマップ（注1）の一部を掲載した『みんなのおでかけマップ』（2005年度版）を10000部作成しました。

みんなのトイレ（注2）がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人（オストメイト）の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

2005年度 みんなのおでかけマップ

さて、「改革」が多くの人の言葉として語られるようになって、かなりの月日が経ちました。私はここで、町田市政改革について、それこそ、その中身を「行政経営の改革」と表現したいと思います。これまで述べた4つの都市像のような町田の将来像を実現するために、行政はどのような役割を果たすべきでしょうか。

（2面から続く）
都市基盤の充実、文化、商業・産業の発展のためにも、事業活動を効率的に進めるためにも重要です。こうしたインフラ整備は町田市だけでできるものではありません。東京都や関係の皆さんと共に精力的に進めてまいります。

町田市職員募集

募集職種	募集人員	受験資格
一般事務 類 (大卒程度)	15人程度	1980(昭和55)年4月2日から1985(昭和60)年4月1日までに生まれた方
一般事務 類 (短大卒程度)		1983(昭和58)年4月2日から1987(昭和62)年4月1日までに生まれた方
助産師	1人	1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で助産師の資格を有する方または2007年春までに取得見込みの方
看護師 (イ)	30人程度	1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で看護師の資格を取得後、実務経験を有する方
看護師 (ロ)		1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で看護師の資格を有する方または2007年春までに取得見込みの方

全ての職種とも地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は受験できません。出題は活字印刷文により行います。詳細は必ず募集要項でご確認ください。全職種とも募集要項と申込書は市役所、各市民センター、町田市民病院で配布します。また町田市ホームページからもダウンロードできます。お問い合わせは、職員課 ☎722・3111 内線 2241・2242)へ。

申込受付：6月22日(木) 23日(金)
郵送受付：6月16日(金)まで 消印有効
電子申請：6月16日(金)午後5時まで
1次試験日：7月23日(日)
採用予定：2007年4月1日以降

町田市総合水防演習を実施しました

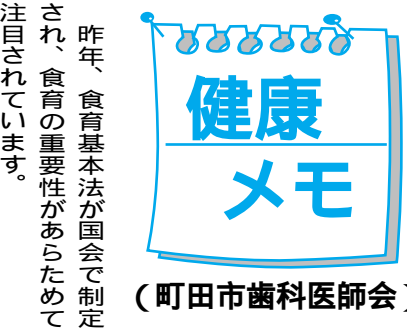
5月14日に鶴見川クリーンセンター（三輪緑山一丁目）で、町田市・町田消防署・町田市消防団など約330人が参加して、台風や集中豪雨等による大雨により浸水や崖崩れの被害が発生したことを想定した町田市総合水防演習を実施しました。

市内で昨年17件の水害が発生していることから、都市型水害の対応工法をはじめ9種類の水防工法を実施し、約200人の市民の皆さんが見学する中で、本番さながらの演習が行われました。

町防防災課 ☎724・2107



健康メモ (町田市歯科医師会)
昨年、食育基本法が国会で制定され、食育の重要性があらためて注目されています。とりわけ、子どもに対する食育は、「心身の成長および人格の形成に大きな影響を及ぼし健全な心と身体を築く基礎となる」と食育基本法の前文にもあげられているとおり、その重要性が強調されています。



近年の「食」をめぐる変化は私たちの口の中の健康にも影響を多く及ぼしてきました。口腔は消化管の最初の部分に相当し、咀嚼という重要な役割を担っています。咀嚼とは、つまり「食べ物を噛み砕く」ということです。何十

回か減ると、結果として顎の成長が不十分となり、歯ならびが悪くなる可能性があります。6人がけの椅子に7人で座ったように、力タカタとした並び方になってしまっています。歯ならびが良くないと間接に負担がかかり顎の痛みが出たり、場合によっては頭痛や肩こ

口の健康
食生活と健康はどのように密接な関係にあります。今こそ私たち一人ひとりが食育と健康について真剣に考えるべき時といえるでしょう。

年か前の日本人の食生活と比較すると、現代は柔らかいものを、より食べるようになったといわれます。顕著な例としてレトルト食品等があげられます。こういった食品を頻りに摂取するようになってきた私たちの咀嚼する回数も減っていきつつあります。成長期にある子どもたちにおいては、咀嚼する

最大の効果を挙げることを自治体の責務としています。厳しい財政状況下で無駄をなくし、行政コストの削減に取り組むと同時に、常に費用対効果を考えた運営に努めていきます。

市民ニーズは時代と共に変化しています。常に変動する需要に柔軟に対応するために、市役所各部門の確立と責任の明確化が必要であり、部門ごとの評価、責任体制を実現できる職員の育成が重要です。公正で納得性の高い人事・給与制度を実現します。

第1は、徹底した情報の公開と提供です。行政を運営していく上で、信頼を得る、信頼を得て仕事をすること、その大前提であり、改革の柱であります。広報の活用、報道機関をはじめとする積極的な情報の公開、提供、さらには、監査機能の強化のための外部監査制度の導入など、市民に信頼される透明性の高い運営を進めます。

第2は、効率的で効果的な行政運営であります。地方自治法は、「最少の経費で健全な財政の確保とその維持が求められます。少子高齢化等の経済社会構造の変化による市税収入の減少や社会

保障経費の増大をはじめとした行政需要の増加が見込まれます。今後、増加する行政需要に柔軟に対応していくためには、財政構造の弾力化を図ることが何よりも重要です。ここ数年、高止まり傾向にある経常収支比率を引き下げ、市債残高の縮減に努めます。そして、中期的な財政見通しの下に事業計画を立て、財政投資を適切に、政策と財政と効率的な行政のバランスの取れた市政運営を進めるために、今後5年間を見通した『中期経営計画』の策定を進めます。

第3は、持続可能な財政の確立です。行政を運営していくためには、健全な財政の確保とその維持が求められます。少子高齢化等の経済社会構造の変化による市税収入の減少や社会

緊急対策補助、強化陶磁器器導入拡大をはじめとした小中学校給食の充実、子ども体験塾助成事業として小中学校国際交流支援事業や町田市1周78kmチャレンジハイク事業、生活実感体験事業、更には地域福祉計画推進事業を推進します。

「大切だよ、信らうすること、大抵だよ、信らうこと」これは、今年の児童福祉週間標語となった9歳の女の子の作品です。

市民から信頼されること、これが行政運営の大前提です。信頼されてこそ皆様の負担に任せ、納得していただける運営をすることができると。そして、その信頼関係があつてこそ市民の皆様と協働していくことができるのです。

「大抵だよ、信らうこと、大抵だよ、信らうこと」これは、今年の児童福祉週間標語となった9歳の女の子の作品です。

市民から信頼されること、これが行政運営の大前提です。信頼されてこそ皆様の負担に任せ、納得していただける運営をすることができると。そして、その信頼関係があつてこそ市民の皆様と協働していくことができるのです。

市民から信頼されること、これが行政運営の大前提です。信頼されてこそ皆様の負担に任せ、納得していただける運営をすることができると。そして、その信頼関係があつてこそ市民の皆様と協働していくことができるのです。

市民から信頼されること、これが行政運営の大前提です。信頼されてこそ皆様の負担に任せ、納得していただける運営をすることができると。そして、その信頼関係があつてこそ市民の皆様と協働していくことができるのです。